

## 茨城県文化振興計画の概要

### 計画推進のための基本的施策

<p><b>1 人材の育成等</b>                  (1) 文化の担い手の育成及び確保                  (2) 次世代を担う子どもたちの育成                  (3) 文化に関する教育の充実</p> <p><b>2 文化の振興</b>                  (1) 芸術の振興                  (2) 伝統文化の継承及び発展                  (3) 生活文化等の振興                  (4) 文化を活用した地域づくり                  (5) 文化交流の推進</p> <p><b>3 文化的資産の活用等</b>                  (1) 文化的資産の活用                  (2) 文化財の保存等                  (3) 公共の建物等の建築に当たっての配慮</p>	<p><b>4 文化活動の充実</b>                  (1) 県民の文化活動の充実                  (2) 高齢者、障害者等の文化活動の充実                  (3) 青少年の文化活動の充実</p> <p><b>5 文化活動の支援体制の充実等</b>                  (1) 文化情報の収集及び提供                  (2) 推進体制の整備                  (3) 文化施設の機能の充実                  (4) 地域における文化活動の支援                  (5) 財政上の措置 (6) 顕彰</p> <p><b>6 いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会及び東京オリンピック・パラリンピックを契機とした文化の向上</b>                  (1) いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会及び東京オリンピック・パラリンピックにおける文化プログラムの実施</p>
---	--

- 【進行管理】** ① 毎年度、本計画に基づく事業の実施状況等を調査し、文化審議会において事業効果の検証等による評価を実施  
 ② 県民に本計画の進捗状況や事業の評価結果等を公表（年次報告書による）  
 ③ 評価結果等をフィードバックし、今後の事業改善等に反映

**【事業の評価】**

・	目標の達成度 100%以上	「期待以上の成果」
・	80～99%	「概ね期待通りの成果」
・	50～79%	「期待した成果を下回っている」
・	50%未満	「期待された成果があがっていない」



## I 人材の育成

### 1 課題

- ・子ども達が質の高い文化を鑑賞・体験する機会の充実。
- ・担い手の高齢化や後継者不足。

### 2 施策

#### (1) 文化の担い手の育成及び確保【9事業】

##### ○茨城県芸術祭(P1)

芸術創作活動の成果を発表・展示する県最大級の芸術祭。

##### ○文化芸術体験出前講座(P2)

小中学校等に音楽・美術・伝統文化・食文化の講師を派遣。

#### (2) 次世代を担う子どもたちの育成【5事業・再掲1】

##### ○親子を対象としたオーケストラコンサート(P5)

親子を対象に、新人演奏会の優秀者とオーケストラをジョイントしたコンサートを開催。

#### (3) 文化に関する教育の充実【6事業・再掲3】

##### ○県小中学校芸術祭開催(P11)

小中学生による美術展及び合唱・合奏大会の開催

## 3 主要KPI

### ①県芸術祭の参加者数(単位:人)

	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)
目標値	—	34,000	34,000	35,000	35,000
実績値	33,498	33,178	33,924	16,824	—
達成率	—	97.6%	99.8%	48.1%	—

### ②出前講座など関連事業の参加者数(単位:人)

	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)
目標値	—	18,600	18,600	18,600	18,600
実績値	23,639	21,349	20,842	12,772	—
達成率	—	114.8%	112.1%	68.7%	—

※上記KPI 2項目の達成率平均は58.4%

## 4 評価等

「期待した成果を下回っている」

・新型コロナの影響により、県芸術祭の27催事中16催事が中止となり、①の達成率は減少。

・②についても、事業の中止に伴い(高校生のための公開レッスン R1:527人→R2:40人、文化芸術体験出前講座R1:12,126人→R2:5,670人、等)達成率は減少。

⇒感染症対策の徹底やオンラインによる実施や配信など、新しい生活様式に対応することにより、コロナ禍においても県民が文化芸術を鑑賞・体験できる機会を提供し、芸術家等の活動機会の確保と、担い手の育成に努めていく。

# 茨城県文化振興計画に基づく施策の取組状況について【概要版】

## II 文化の振興

### 1 課題

- ・優れた創作活動に対して効果的な支援。
- ・伝統文化団体への発表の場の提供や魅力発信。

### 2 施策

#### (1) 芸術の振興【9事業・再掲1】

- 近代美術館等における企画展や常設展の開催。(P15～)

#### (2) 伝統文化の継承及び発展【2事業・再掲2】

- 伝統文化総合支援事業(P20)  
伝統文化の保存継承に取り組む団体への発表機会提供等。

#### (3) 生活文化等の振興【1事業・再掲1】

- 「茨城をたべよう」県産品販売・PR促進事業(P21)  
県産農林水産物を食べて応援する地産地消活動の推進。

#### (4) 文化を活用した地域づくり【2事業】

- アーカスプロジェクト推進事業(P22)  
公募によるアーティスト・イン・レジデンス等
- 県北芸術村推進事業(P22)  
若手芸術家の誘致や交流型アートプロジェクトの実施。

#### (5) 文化交流の推進【7事業・再掲1】

- 語学指導等を行う外国青年招致事業 (P24)  
外国青年を学校や自治体に配置し、地域の国際交流を推進。

### 3 主要KPI

#### ①伝統文化団体の年間発表団体数(単位:件)

	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)
目標値	—	7	15	22	30
実績値	0	8	15	11	—
達成率	—	114.2%	100.0%	50.0%	—

#### ②県北芸術村推進事業 交流型アートプロジェクト参加者数(単位:人)

	2017(基準)	2018	2019	2020	2020(目標)
目標値	—	100	150	200	200
実績値	—	100	171	296	—
達成率	—	100.0%	114.0%	148.0%	—

※KPI 6 項目の達成率平均は95.3% (他のKPI)・関連事業の参加者数  
・茨城を食べよう運動認知度・アーカスプロジェクト参加アーティスト数  
・多文化共生サポーター新規登録者数

### 4 評価等

「概ね期待通りの成果」

・①については、子ども伝統文化フェスティバルが新型コロナウイルスの影響により中止となったことから、達成率は減少。

・②や他の指標については、達成率が引き続き100%を超え、「茨城を食べよう運動の認知度」は96%と前年度よりも増加。

⇒文化施設やそれ以外の集客力のある施設において、感染症対策を徹底しつつ、文化芸術や伝統文化を発表する機会の確保を図ることにより、担い手のやる気向上や県民が文化芸術に触れる機会の確保に繋げていく。

# 茨城県文化振興計画に基づく施策の取組状況について【概要版】

## Ⅲ 文化的資産の活用

### 1 課題

- ・伝統的な文化財の適切な保存・公開・活用。
- ・公共の建築物等の建築の際の文化的な特性への配慮。

### 2 施策

#### (1) 文化的資産の活用（再掲 1 事業）

##### ○フィルムコミッション推進事業(P19)

ロケ誘致やロケ支援、ロケツーリズムの推進等。

#### (2) 文化財の保存等（3 事業）

##### ○県指定の文化財の修理・防災・伝承保存及び調査に

対する助成や、埋蔵文化財の保存・管理、出土品を活用した展示・公開、体験学習等の実施。(P29～)

#### (3) 公共の建築物の建築に当たっての配慮（1 事業）

##### ○景観形成条例施行事務(P30)

公共事業等景観形成指針を運用し、地域の歴史的・文化的特性に配慮した公共の建築物の建築・改修を促進。

### 3 主要KPI

KPIの設定なし。

### 4 評価等

・主要事業において、K P I を設定していないため数値による評価はできないが、国や県指定文化財等を保存・保護していくために必要な補助金の交付や、埋蔵文化財の保護と普及啓発などに着実に取り組んでいる。

⇒引き続き、文化財の保存や活用を進めていくことはもとより、文化的資産の再発見・再認識を通して、地域の魅力を引き出し、市町村をはじめ地元の関係機関とも連携しながら、観光振興や地域振興に活かしていく。

# 茨城県文化振興計画に基づく施策の取組状況について【概要版】

## IV 文化活動の充実

### 1 課題

- ・県民が文化への関心を高め、文化活動に触れられる機会の提供。

### 2 施策

#### (1) 県民の文化活動の充実【5事業・再掲5】

##### ○現代茨城作家美術展（隔年）(P33)

本県を代表する作家の優れた美術作品の展示。

##### ○移動展覧会(P33)

県美術展覧会に属する作家の作品を県内各所で展示。

#### (2) 高齢者・障害者等の文化活動の充実【4事業・再掲1】

##### ○元気シニア地域貢献事業(P35)

高齢者の知識や経験を地域に還元する人材バンクを創設。

##### ○ナイスハートふれあいフェスティバル(P35)

障害のある幼児や児童生徒による美術展や学習発表会。

#### (3) 青少年の文化活動の充実【再掲2事業】

##### ○県高等学校総合文化祭の開催(P11)

高校生による美術、音楽及び演劇の展示や発表。

### 3 主要KPI

#### ①出前講座など関連事業の参加者数（単位：人）

	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)
目標値	—	18,600	18,600	18,600	18,600
実績値	23,639	21,349	20,842	12,772	—
達成率	—	114.8%	112.1%	68.7%	—

#### ②元気シニアバンク登録件数（単位：件）

	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)
目標値	—	213	229	250	300
実績値	213	212	241	292	—
達成率	—	99.5%	105.2%	116.8%	—

※KPI 3項目の達成率平均は92.8%

(他のKPI)・現代茨城作家美術展の入場者数

### 4 評価等

「概ね期待通りの成果」

・①は、新型コロナウイルスの影響により、移動展覧会の入場者数の減少（R1：5,336人→R2：3,198人）等により、達成率が減少。

・②については、新型コロナウイルスの影響により、紹介申込件数は減少傾向にあるものの、達成率は引き続き100%を超えている。

⇒感染症対策の徹底やオンラインによる実施等を行いつつ、文化施設や学校、芸術系教育機関、高齢者団体や障害者団体などと連携しながら、県民一人ひとりが幅広く文化芸術活動を身近に感じ、触れ、親しむ機会を提供していく。

# 茨城県文化振興計画に基づく施策の取組状況について【概要版】

## V 文化活動の支援体制の充実

### 1 課題

- ・情報が多くの県民等に届くよう発信方法を工夫する必要。
- ・文化施設の老朽化対策を進めながら施設の機能を向上。

### 2 施策

#### (1) 文化情報の収集及び提供【10事業】

○広報紙の発行、ラジオ・新聞・インターネットによる広報。(P38～)

#### (2) 推進体制の整備【2事業・再掲1】

○文化審議会の開催や関連団体への助成等。(P42)

#### (3) 文化施設の機能の充実【16事業・再掲10】

○県民文化センターやアクアワールド茨城県大洗水族館の施設整備。(P42～)

#### (4) 地域における文化活動の支援【1事業・再掲4】

○助成金の案内やとりまとめ等(P52)

#### (5) 財政上の措置【1事業】(P53)

#### (6) 顕彰【2事業】(P53)

### 3 主要KPI

#### ①県民文化センターの利用率(単位:%)

	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)
目標値	—	72.5	77.0	80.0	80.0
実績値	79.6	73.6	67.4	43.6	—
達成率	—	101.5%	87.5%	54.5%	—

#### ②アクアワールド茨城県大洗水族館入館者数(単位:万人)

	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)
目標値	—	113	113	120	125
実績値	113	112	106	65	—
達成率	—	99.1%	93.8%	54.2%	—

※KPI4項目の達成率平均は59.8%

(他のKPI)・県政情報の到達度・メディアへの掲載件数

### 4 評価等

「期待した成果を下回っている」

・新型コロナの影響により、①はR1年度の67.4%からR2年度43.6%となり、達成率は減少。

・②もR1年度の106万人からR2年度65万人となり、達成率は減少。

⇒県民文化センターについては、県民ニーズを踏まえた公演等の提供や、新たに整備した動画配信設備を活用した国際会議や催事等の利用促進に努めていく。大洗水族館については、2020年12月のリニューアル効果と20周年記念事業などにより、新たなファン層を取り組むなど、入場者の増加に努める。6

# 茨城県文化振興計画に基づく施策の取組状況について【概要版】

## VI 国体・オリパラを契機とした文化の向上

### 1 課題

- ・茨城ならではの数多くの文化プログラムを実施することによる文化活動の活性化と魅力発信。

### 2 施策

#### (1) 国体等における文化プログラムの実施【1事業】

##### ○第74回国民体育大会推進事業(P56)

茨城国体・障害者スポーツ大会の文化プログラムとして、県内で行われるイベント等を取りまとめ発信するとともに、本県の文化・歴史等を活用した事業を実施。

#### (2) 東京オリパラにおける文化プログラムの実施【4事業】

##### ○茨城県文化プログラム推進事業(P58)

公募した文化行事の企画のうち、優秀提案について県が事業化に取り組む。

「リボーン・アートボール2020展」など

### 3 主要KPI

#### ①事前キャンプ誘致に取り組む市町村（単位：団体）

	2017(基準)	2018	2019(目標)
目標値	—	21	26
実績値	28	29	27
達成率	—	138.1%	103.8%

#### ②文化プログラム認証件数（単位：件）

	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)
目標値	—	230	460	700	900
実績値	4	334	665	747	—
達成率	—	145.2%	144.6%	106.7%	—

※上記KPI 2項目の達成率平均は105.3%

### 4 評価等



「期待以上の成果」

・②については、新型コロナウイルスの影響による催事の中止等により認証件数が伸び悩んでいるものの、達成率は100%を超えている。

⇒茨城国体及び東京オリンピック・パラリンピックを契機に、多くの県民の参加による文化プログラムを実施することにより、文化振興を図ってきたところ。大会終了後も長期的にその成果を持続させるため、様々な文化プログラムが実施されるよう努めていく。